

海外安全教育 短期集中セミナー

海外渡航時のリスク管理

国際交流センター

1

海外邦人援護統計

平成25年の総援護件数は、17,796件(対前年比2.32%減)で過去10年において二番目に多く、総援護人数は、19,746人(対前年比3.10%増)で過去四番目の取扱人数でした。

(注:援護人数はインド洋大津波が発生した平成16年が最多)
(参考)平成25年における海外出国者数:1747万2748人
(法務省入国管理局発表、対前年比では5.50%減)

4

官民協働海外留学支援制度 トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム

日本再興戦略と産業界からの意向を踏まえ、実践的な学びを焦点に、自然科学系分野、複合・融合分野における留学や、新興国への留学、諸外国のトップレベルの大学等に留学する学生を支援します。また、学生の海外留学を促進するという観点から、各領域でリーダーシップを発揮する多様な人材を支援し、海外留学の機運を高めることを目的としています。

インターンシップ、フィールドワークなどを目的として、**自分でプログラムを作り**、受入先機関を探すことが求められる。

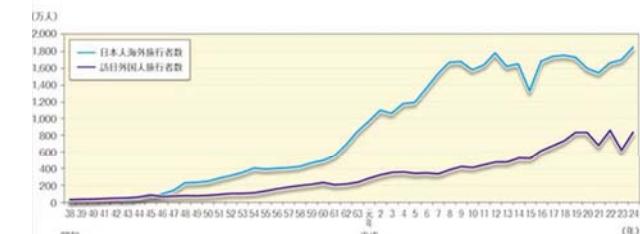
※語学研修は原則として対象外

期間: 1か月から2年(3ヶ月以上を推奨)

奨学金 月額12~20万円、渡航費 10~20万円

プログラム費用 最大30万円(実費)

訪日外国人旅行者数及び日本人海外旅行者数の推移



有効旅券数 (2014/12/31現在)	5年旅券	10年旅券	合計
7,487,863	23,351,309	30,839,172	國民の約25%

3

平成25年内の海外邦人援護の主な特徴

- 『事故・災害』は255件(332人)であった。そのうち**5割以上**は「**交通機関事故**」(143件)であり、内訳は交通事故129件、船舶事故5件、航空事故3件、列車事故1件、その他5件となっている。次いで多いのは「**レジャー・スポーツ事故**」(69件)であり、内訳は水難事故33件、登山事故16件、スポーツ事故11件、その他9件となっている。
- 『犯罪被害』は5,353件(5,746人)であり、**全体の約3割**を占めているが、そのうち最も多いのは「**窃盗被害**」(4,400件／4,660人)となっている。次いで「**詐欺被害**」(397件／433人)、「**強盗被害**」(294件／317人)となっている。
- 傾向として、特にアジア地域では麻薬等の犯罪加害、窃盗、詐欺等の犯罪被害が多く、また傷病による死亡件数も多かった。欧州地域は前年同様に窃盗被害が他地域に比べ突出して多い。



<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>
渡航先・期間が決まったら登録しましょう。

6



たびレジは、海外旅行や海外出張される方が、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。

メールの宛先として、ご自身のアドレス以外にご家族や職場のアドレスも登録できます。

海外で注意すること

- 外国では文化・習慣・食べ物など、普段の日本での生活とは異なる面が多々あります。そんなとき、不慣れやストレスが原因だけがをしたり、病気になったり、犯罪に巻き込まれたりしやすくなります。
- 日本人は多額の現金を持ち歩き、警戒心が薄いと思われています。
- トラブルを未然に防ぐ、また万が一起こっても被害を最小限にできるよう、事前の準備が不可欠です。

8

「リスク管理」と「危機管理」の違い

- リスク(Risk)はいまだ発生していない危険(可能性)、一方、危機(Crisis)は既に発生した事態を指す。
- 「リスク管理」は、これから起きるかもしれない危険(可能性)に対して、事前に準備しておく行動である。
- 「危機管理」というのは、発生した事故や事件に対して、そこから受けるダメージなるべく小さくしようという考え方である。
- 医療に例えれば、「予防」と「治療」のような関係。

9

外務省 海外安全情報

<http://www.anzen.mofa.go.jp/> 地図から渡航先を選択。

東アジアをクリックすると

10

タイの情報(2015/4/3)

在外公館ホームページ
アドレスも調べられます

危険情報のレベル

安全対策の4つの目安(カテゴリー)

十分注意してください	その国・地域への渡航、滞在に当たって 特別な注意が必要 であることを示し、危険を避けていただくよう、おすすめするものです。
渡航の是非を検討してください	その国・地域への 不要不急の渡航は控えるようおすすめするもの であり、渡航すべきか否かは、渡航目的の緊急性、とりうる安全対策等に応じて検討を行った上でご自身で判断されるようお願いするものです。
渡航の延期をお勧めします	その国・地域への渡航は、 どのような目的であれ、当面控えるようおすすめするもの です。また、場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。
退避を勧告します。 渡航は延期してください	その国・地域に滞在している 全ての日本人の方々 に対して、 滞在地から、安全な国・地域への退避(日本への帰国も含む) を勧告するものです。この状況では、当然のことながら新たな渡航は延期してください。

12

情報収集

- 外務省「海外安全ホームページ」
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省検疫所
<http://www.forth.go.jp/>
- 日本国在外公館リスト
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/>

13

海外安全パンフレット・資料



<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html>

14

海外安全劇場

怪盗ガリーの日本人攻略法！(約9分)

海外で日本人が巻き込まれやすい犯罪手口を例示し、犯罪者の視点から注意点を解説。

- プロローグ
- 多額の現金を持ち歩かない！
- 貴重品の管理
- 見知らぬ人に注意
- 買い物は信用のおける店で
- ホテルの中でも安心しない
- 危険な場所に近付かない！
- 安全対策の基本
- <http://www.anzen.mofa.go.jp/video/index.html>

15

海外で予想されるリスクと危機

- 生命・身体にかかるリスクと危機
- 交通機関・移動中のリスクと危機
- 財産にかかるリスクと危機
- 麻薬にかかるリスクと危機
- その他

16

1. 生命・身体にかかるリスクと危機

- 犯罪
- 事故、ケガ等
- 病気

17

犯罪にあわないためには

- どこが危ない？
危険な場所について、現地の人から情報収集。
昼は大丈夫でも、夜は？人通りはある？
- 誰(どんな人)が狙われる?
犯罪者はターゲットを絞って実行する。
一人で大丈夫？
- 何を狙われる？
欲しいものはお金、またはお金になるもの。

18

命を守る(強盗)

- 万が一強盗にあつたら、犯人の指示に従つて、ゆっくり行動する。ある程度のお金を渡す。
- ポケットやかばんに手を入れようとする武器を取り出すと思われる所以、お金が入っている場所を教えて、犯人にとらせる。
- 犯人の顔は決して見ない。
- 捨て金を用意しておく。少なすぎてもダメ。そのためにも、現金を分散して持つておく。

19

命を守る(暴漢等)

- 暴漢に襲われたら、とりあえず大声を出す。そうすれば、誰かが助けを呼んでくれるか、犯人がびっくりして逃げる可能性がある。そんな時は、日本語でOK。
- 防犯ブザーも有効。ただし、緊急時に使えるように持つこと。
- 相手が凶器を持っているときは、強盗への対応をする

20

病気・事故(どんなケースがあるか)

- 持病、現地特有の病気、流行性の病気、感染症
健康管理が重要
無理をしない(特に時差がある場合)
体調不良の時は、早めに休んで治す。
- 交通事故、実習中の事故、生活上の事故
交通ルールを守る
不明な点は確認する

21

どのように病気を防ぎ、治療するのか？

- 渡航前 ⇒ 渡航先の情報を入手する
FORTH(厚生労働省検疫所)
<http://www.forth.go.jp/>
- 渡航先によっては予防接種が不可欠。**黄熱病の国際予防接種証明書**(イエローカード)がないと入国やVISA取得ができない国もある。ワクチンの種類によっては2回接種となり、その場合適切な間隔をとること。
- 必要な薬の準備 ⇒ 現地で日本と同じ薬が入手できることは限らないので、主治医と相談して事前に薬を準備。
- 現地で発症後 ⇒ 休養、医師の診断:投薬、療養、入院加療、帰国しての治療(保険会社とのやり取りも必要)

22

持病(既往症)

- 普段飲んでいる薬を持っていく
未開封で説明書(薬局でもらう文書や購入時の箱・説明書等)もいっしょに持っていく。
英文診断書、英文薬剤証明書を準備する。(OF BASE MEDICAL CORPORATION)などで取得可能。
<http://www.obm-med.co.jp/pc/index.html>
- 湿布、傷薬、マスクなども持って行く
- 31日以内の渡航の場合、既往症に対応可能な保険に入つておくと、300万円程度が限度となるが保険の対象となる。(31日を超える渡航の場合は、既往症は適応不可。)

23

旅行者下痢

- 海外旅行にかけた人の半数以上の方が、海外に滞在中あるいは帰国後1~2週間以内に発病する下痢の総称である。原因には大きく分けて、
- 旅行の準備など、疲労による体調の変化(低下)。
 - 旅行中の不安やストレスなどからくる精神的な胃腸障害。
 - 渡航先の飲食物の違いによる一過性の胃腸障害。
 - ウイルスや細菌あるいは寄生虫による病的なもの。
- などが考えられる。
- このうち、(1)と(2)は体調の回復やストレスの緩和などの原因を取り除くことによって比較的短時間で改善される。(3)の飲食物による下痢は病原体によるものではなく、水質の違い(硬質のミネラルが多い水)による場合や食物の違いによるものが多い。また、油と香辛料も下痢の原因になる。
- 海外安全ハンドブック 改訂版 第6章「渡航先での病気と感染症～予防と生活上の注意点～」

24

病原体によるものは旅行者下痢症の2割程度を占めている。発展途上国の場合、以下の菌が主な原因になっている。

- (1) 腸炎ビブリオ・ナゲビブリオ菌 — 魚介類によるもの
- サルモネラ菌属 — 乳製品・肉・卵によるもの
- 病原大腸菌・ブドウ球菌など — 一般食品によるもの
- (2) A型肝炎やアメーバ赤痢
 - 食物(生野菜・果物など)・食器・水・氷
- (3) 赤痢・腸チフスなど
 - 食物(生野菜・果物など)・食器・水・氷
- (4) コレラ — 魚介類・水・氷

25

現地特有の病気

- コレラ、マラリア等
- 2006年にフィリピンで犬に噛まれた旅行者が帰国数カ月後に狂犬病で死亡。日本人の狂犬病の発症は36年ぶり。発症後の死亡率はほぼ100%で、確立した治療法はない。
※アメリカ、メキシコではリスやコウモリによる狂犬病の報告あり
- 予防接種で対応できるものは対応する。
渡航先によっては、特定の予防接種が義務付けられる場合がある。

26

動物に噛まれた場合の処置(狂犬病)

- 咬傷(こうじょう)を受けたらまず傷口を石鹼水でよく洗い、消毒液やエタノールで消毒すること。狂犬病ウイルスは弱いウイルスなのでこれで大半は死滅する。そしてすぐにワクチン接種を開始する(暴露後接種 Post-exposure immunization)。
- 曝露前ワクチン接種を行っていない場合、欧米製のワクチンでは5回接種(当日及び3,7,14,28日後)を行うが、日本製のワクチンでは6回接種(当日及び3,7,14,30,90日後)を行う。
- 記録に残っている生存者はわずか6人で、そのうち5人は発症する前にワクチン接種を受けていた。
- 「最も致死率が高い病気」として後天性免疫不全症候群(エイズ)とならんでギネス・ワールド・レコーズにも記録されている。

27

流行性の病気

- 1) SARS: 2002年から2003年にかけて流行し、約8000人が発症し、約10%が死亡。本学でも2003年度の英語研修が中止。
- 2) インフルエンザA(H1N1)、2009年2月にメキシコで大量発生し、5月までにPandemicに。7月の時点で3万人を超える感染者。本学でも多くの国際事業(派遣・受入)が中止・延期。
- 3) 麻疹(はしか): 日本では予防接種の接種率が低かったうえに、学校での予防接種をしていなかった時期がある。そのため、「麻疹」が撲滅されていない。

現地で感染しないようにすることはもちろん、日本から感染症を持ち出さないことも重要です。

28

乾燥対策

- 乾燥地でなくても、ホテルの室内は乾燥している場合が多い。このようなときは、濡れたタオルを室内に干しておくだけでも、乾燥を防ぐことができる。
- 飛行機内の湿度は非常に低いので、十分に水分を取りましょう。水分摂取は、静脈血栓塞栓症*(エコノミークラス症候群)防止にも効果的です。

29

負傷

けがはいつ、どのような状況で起こるかを予想することが難しい。そのような“万一”的事態に備えて状況を想定しておきましょう。

- 実習・実験中
 - 屋外実習中の切り傷、打撲、骨折
 - 薬品等によるやけど
 - 割れたビーカーや試験管による切り傷
- 日常生活において
 - スポーツ中のけが、よくない路面状況での転倒
 - 調理中の刃物によるけが、交通事故
 - 動物による咬傷(狂犬病など)
 - 日焼けによるやけど

30

けが等を避ける工夫

- 切り傷からの菌の侵入を避けるためにも、屋外での作業には、長袖、靴、(必要に応じて)手袋、白衣、安全靴など、化学・生物実験時は白衣を着用すること。
- 日本にいるときよりも慎重に行動する
- 疲れているときは休養する
- 動物に近づかない
- 日焼け止めを忘れない

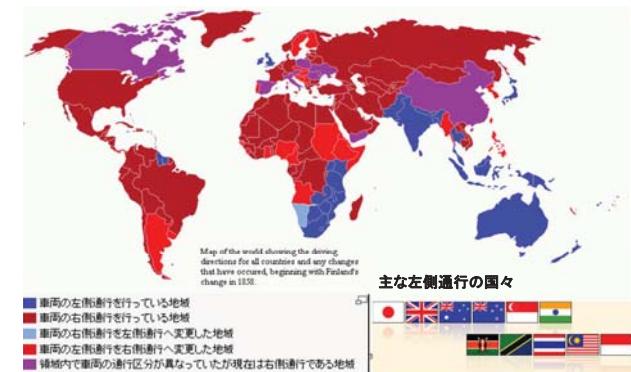
31

2. 交通機関・移動中のリスクと危機

- 交通ルールの確認
→右側通行？左側通行？
- 国によっては、歩行者よりも自動車が優先
- 北米では赤信号での右折可
- 横断歩道のない場所では道路を渡らない

32

左側通行・右側通行



道路の横断(右側通行の国の場合)

左→右→左の順で確認（日本と反対）

※左ハンドルの国は左から、と覚える

(ただし、右側通行の国が左ハンドルとは限らない。)

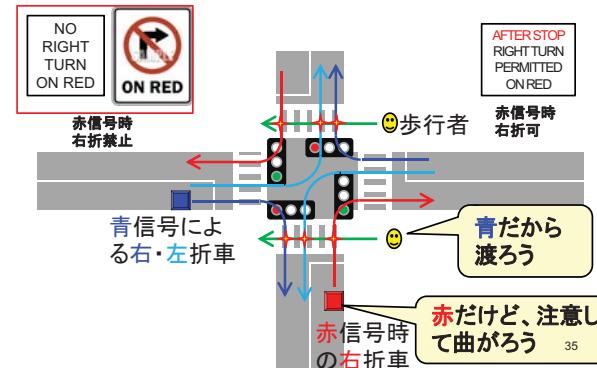
交通ルールに慣れていない外国では、道路の横断は避けること。
車が多い道路では、多少遠くても横断歩道を利用すること。



左右確認を確実に行うために、
左→右→左→右 のように両方2回ずつ確認することが有効である。
そうすれば、右側通行か左側通行かを気にする必要がない。
アメリカでは、横断歩道以外での交通事故において、歩行者にも責任が生じる。
ヘッドホンを使用している場合には、歩行者にも責任あり。

34

北米では赤信号でも右折可 右折専用レーンでのウインカーは義務ではない



- 交通機関利用の場合のトラブル
事故の場合、警察、救急、保険会社に連絡
フライトが欠航の場合、すぐに航空会社、旅行会社等に連絡して、別便を確保(個人の場合)
- 徒歩での移動中
犯罪に巻き込まれないよう細心の注意を払う
- 迷子、行方不明
地図と携帯電話を持つ。通りの名前や有名な店をさがして、自分の居場所を見つける。GPSも有効。
滞在先の住所、地図などが記載されたカードを持っておく。

36

移動中の注意

- ・貴重品は目につかないように
- ・現金は分散して持つ
- ・荷物は一つにまとめて、道路と逆側に持つ
- ・日本語の書かれたものを持ち歩かない
- ・地図を広げて歩かない
- ・多額の現金を持ち歩かない
- ・長時間のフライトでは、静脈血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)防止のために、水分を取る、体を動かす

37

3. 財産に関するリスク・危機

日本人観光客は多額の現金を持って多くの買い物をしている、と多くの国で考えられています。そのため、強盗・盗難にあう可能性が他の国人の人よりも高くなる可能性があります。

38

財産に関するトラブルを防ぐには？

空き巣:貴重品は目に付きにくいところに施錠の上保管する。自分にとっては不便であるが、泥棒にとって不便にすることで被害を防げる可能性は高まる。

A T M:多額の現金を引き出さない。現金のひったくりや荷物の置き引きに注意。単独行動の場合は、路上のATMの利用は避ける。暗証番号を入力するときは、手元を隠す。

※ロッカーのテンキーにカメラを仕込み、暗証番号を盗み出す手口が日本でも発生。ロッカー内のカード類をスキミング(磁気情報の抜き出し)し、後日現金を引き出す事例が発生。いつ盗まれたのかがわかりにくく、犯人が見つけにくい。

39

置き引き

- ・荷物からは決して目を離さない。席を離れる時は、同行者に荷物の監視を依頼する。一人旅の場合は、「離れるとアラーム」などを活用。
- ・離れるとバイブとアラーム音でお知らせするワイヤレスアラーム。ショート(3~5m)、ロング(7~12m)の切換可能



受信器

送信器

40

強盗、ひったくりを防ぐ方法

- ・ガイドブックは必要な情報のみコピーして持ち歩く。(観光客が狙われやすい)
- ・人気のない場所に行かない。夜の単独行動を避ける。
- ・背中の荷物に注意
→バックパックも国や地域によっては前に抱えた方がよい。
- ・外出するときには、余分なものは持たない。荷物は決して手から離さない。かばんの中身を二重にする。
→万が一カッターで切られても、中身が抜き取られにくい。



41

- ・荷物は道路と反対側に持つ
- ・冬場であれば、荷物の上にコートを着る
- ・パスポートを持ち歩く必要がある時は、特に保管に注意する。首からかけるタイプのパスポートケースも効果的。ただし、取り出すのが大変。
- ・歩行中も、現金は複数の財布、ポケットに分散させる。さらに、不必要に近づいてくる人物がないかを確認。



42



お金を持っていく方法

安全を確保するためには、複数の種類に分割させて持っていくことが不可欠である。

- ・クレジットカード
(VISA/Master/Amex/JCB等)
- ・デビットカード
- ・現金(日本円、外貨)

43



それぞれの特徴

・クレジットカード

高い安全性。 盗難にあっても補償される。カードを使うことに不安を感じる店もある。入会審査有。

学生用カードであれば、限度額が5~10万円程度なので安心感も高い。保護者所有のカードの家族会員、大学生協のカード、一般のカードの学生対象のカードなどがある。

※控えを残しておき、オンラインで明細と買物履歴を確認しましょう。

44



キヤツシュパスポート(Travelex)
Money T Global (JTB)
Neo Money (クレディセゾン)

- ・日本から指定の銀行口座にお金を振り込むと、その額を限度に現地ATMで現地通貨で引き出せる(両替不要。手数料210円。)。デビットカード(残高の範囲で、口座から直接支払い。)としても使える。入会審査なし。日本から毎月の仕送りにも便利。
- ・<http://www.travelex.co.jp/>
- ・<http://www.jtbmoneyt.com/g/>
- ・<http://www.neomoney.jp/travel/>

45

・現金

使い勝手は良いが、盗難対策は困難。

46

盗難を防ぐ方法(お金)

- ・お金は種類を変えて、さらに分割して保管する。
→それぞれ一長一短があるので、バランスと利便性を考えること。
- ・宿舎では、セーフボックスを利用する。セーフボックスがない場合は、お金や貴重品はスーツケースに施錠して保管する。さらに、スーツケースベルトを巻いて施錠した上で、クローゼット、ベッドの下などに保管するとなお良い。
→貴重品を見えなくすることで犯罪の誘発を防ぐ

※セーフボックスも100%信用できるものではない。ある方法で暗証番号を知ることができる。

Case study

盗難を防ぐ方法(カメラ)

- ・見知らぬ人にカメラを渡して写真を撮ってもらうことは極力避ける。
- ・カメラは万が一盗まれても保険でカバーされるが、データは戻ってこない。
→撮影した画像はその日のうちにPCへ
※PCがない時は、ある程度撮影したらカードを交換するか、オンラインストレージなどに保存する。

48

盗難を防ぐ方法

- ・スリ、引ったくりに注意
→持ち歩く荷物を減らす
 - ・アイスクリーム強盗、ケチャップ強盗に注意
→もし背中にアイスクリームがついてるよ、と言われたら
、安全が確保できる場所に移動してから上着を脱いで確認する。
 - ・見知らぬ人から食べ物・飲み物をもらわない
→睡眠薬を混入され、眠ってしまった隙に金品を奪う事件が頻発。
→缶飲料でも発生している
- ※自分が食べるものは自分で取る(買う)。

49

パスポートの盗難・紛失

- ・日本のパスポートは狙われている
※日本国籍だと多くの国にビザ免除で訪問でき、信用度も高い。
- ・パスポートは、紛失すると再発行に時間がかかり、場合によっては予定通りに帰国できなくなる。コピーを持っておくと、身分証明書になることがある。再発行の手続きも楽になる。

50

特に紛失してはいけないもの例

- ・パスポート
- ・現金(100%戻ってこない)
- ・クレジットカード(カード会社に連絡すれば止めることができるの、カード番号およびカード会社連絡先を確認しておく)
- ・PC、デジカメ、音楽Player
(機器そのものは保険でカバーされたとしても、その中のデータは戻ってこない。)
※個人情報が入っている場合は大きな問題。自分が被害者であるだけでなく、情報漏えいの当事者になってしまう。

51

紛失・盗難を防ぐには？

- ・手荷物および現金の持ち歩きは最小限にする。
 - ・貴重品はスーツケース内など見えない場所に施錠した上で保管。
 - ・破損・盗難に対しては旅行保険で対応。ただし、1点につき最大5~10万円程度しか戻ってこない。旅行保険の適用を受けるには、自分の所有物であること。
- ※置き忘れは保険の適用外なので注意。
- ・紛失・盗難にあった場合に備えて持ち物リストおよび連絡先(クレジットカード会社など)を作つておく。
(高価なものは、商品の写真を撮っておき、型番、シリアルナンバーを控えておく。)
- *このリストは、家族に預ける、メール等でネット上に保管するなど、荷物とは別に保管することが大切。

52

セーフティーボックス(金庫)

- ・セーフティーボックスのキーから指紋を読み取り、暗証番号を推測して、内部の金品を奪う犯罪が発生している。
- ・暗証番号を設定する場合は、いったん全てのボタンに触れたあとで4桁の番号を設定する。(4つの番号の組み合わせは $4!=24$ 通りしかない。)
- ・暗証番号は、キャッシュカードやクレジットカードのものとは別の番号にする。
- ・緊急用に特定の番号(0000など)で開けることができるセーフティーボックスがあるとの報告もあるので、確認すること。
- ・現金を入れるときは、現金の一部を抜き取られるのを防ぐため、封筒に金額を書いた上で封をしておくこと。

53

4. 麻薬にかかるリスク・危機

- ・近年、大学生による麻薬の使用が多く報道されている。多くは軽い気持ちで使い始めているのかもしれないが、麻薬に依存してしまったり、幻覚が起きたり、麻薬を買う資金を得るために犯罪に走ったりしている。
- ・麻薬に対する刑罰は非常に厳しく、軽い気持ちで使ったために、人生を棒にふるケースも少なくない。麻薬に関わる犯罪は、原則死刑が適用される国もある。
- ・大麻の場合、栽培又は輸出入については予備罪も処罰され、栽培、輸出入、所持、譲渡・譲受ともに未遂も処罰される。また、国外犯にも適用される。

54

麻薬がらみの事件にまきこまれる例

- ・空港でチェックインをする際、日本の友人に荷物を届けて欲しいと頼まれる。実は、その荷物が麻薬で、空港での荷物検査で摘発されるケースがある。
 - ・チェックインの際、「この荷物は自分で荷造りしたか?」、「知らない人から荷物を預かっていないか?」と聞かれることがあるが、その理由は上記のような事件があるからである。聞かれなくても、上記の2点は守ること。

※アメリカの空港では、これらの質問を日本語等で書かれたボードまで準備されていることがある。

55

5. その他

- 海外旅行保険
 - 緊急時に備えて
 - 写真撮影について

5

海外旅行保險

- 海外に行くときには、病気、けが、事故等に備えて必ず保険に加入すること。治療費は日本と比べて高額な場合が多く、保険がないと治療が受けられないことがある。また、キャッシュレスによる受診、日本語で受診できる医療機関の紹介などのサービスがある。
 - クレジットカードにも付帯保険があるが、補償額が不十分であったり、いったん自己負担の必要がある。

5

海外渡航時に調べておきたい事項

都道府県名 (日本語)	
都道府県名 (英語)	
郵便番号 (日本語)	
郵便番号 (英語)	
性別	
電話番号	
E-mail	
詳細地図	
定義	
電気会社名 (英語)	
住所	
電話	
会員登録用 登録情報など (英語で記入) ※登録情報は 会員登録用	
医療機関名など (英語)	
学年情報	
往路	
復路	
会社	
事業所の所在地	

名前（姓氏）	
性別	
電話	
日本語	可・不可
英語	可・不可
英語会話	可・不可
会員登録	可・不可
クレジットカード登録	可・不可
銀行	
銀行名	
預金者名	
支店名	
住所	
郵便番号	
郵便局名	
銀行会員登録	可・不可
銀行会員登録登録	可・不可
保険会員登録	可・不可
クレジットカード会員登録	可・不可
会員登録	
会員登録登録	
会員登録登録登録	

写真撮影について

- 写真撮影が禁止されている場所では、絶対に写真を撮らない。
 - 韓国・台湾などでは、空港内、飛行機内からの写真撮影が禁止されている。
 - 政府機関、軍事施設、空港等は撮影禁止の場合がある。
 - 知らない人を許可なく撮影しない。

5

レポート

講義内容からキーワードを5個記述し、それらを含んで370字から400字で要約せよ。最後に文字数を記入すること。

<https://jp.surveymonkey.com/r/2015nyumon>



6

